

## 2022年度 第2回 動物実験委員会議事録

日 時： 2022年 6月 7日 (火) 13:30～14:30

場 所： オンライン

構成員： 6名

出席数： 6名

欠席者： 0名

出席者： 勝又 宏、蕪木智子、高山成伸、奥平寛奈、鈴木政登、大城 聡

欠席者： なし

議 長： 大城 聡 動物実験委員会委員長

幹 事： 武田 新 研究推進室事務長

### 《議 事》

大城聡委員長が議長となり、13時30分開会を宣した。

議案の審議に先立ち、議長の指名により、第1回委員会（4月26日開催）欠席の高山成伸委員と勝又宏委員から就任のあいさつがあった。

### 《報告事項》

なし

### 《報告承認事項》

なし

### 《議 案》

#### 1 実験動物飼養保管状況の自己点検票について（2019, 2020, 2021 年度分）

議長の指名により、蕪木委員から3年度分の資料の提出があったことについて説明があった。審議に入り、高山委員より、本学では線虫は実験動物の対象としているのか質問があった。これに対して議長より、本学での対象は哺乳類に絞っており、線虫は対象外で、全国的にもそのようになっている旨回答があった。審議の結果、異議なく承認となった。

#### 2 現況調査票について（2021 年度分）

議長の指名により、蕪木委員から説明があり、審議の結果、異議なく承認となった。

#### 3 自己点検・評価報告書について（2021 年度分）

議長の指名により、蕪木委員から説明があり、審議の結果、異議なく承認となった。

#### 4 現況調査票、自己点検・評価報告書の一部修正（2017年～2020年）について

議長の指名により、事務局の高塚主査から資料に基づき、今回の外部評価の基礎資料となる現況調査票、自己点検・評価報告書を確認した結果、修正を行うべき点があったことについての経過報告と、修正後の資料を大学ホームページに掲載することの説明があった。審議に入り、高山委員よ

り、今回の数字のズレが何に起因して起こったのか、今後気を付けるべき点は何かとの質問があった。これに対し、蕪木委員より、年度をまたぐ実験計画であっても一旦3月末で終了報告して4月1日から改めて計画を開始すべきものがそうになっていなかったり、毎年同じタイトルの報告書があつて混同したり、報告書が提出されていない教員への督促が事務局からなされていないといったことがあったため、今後は計画書と終了報告書の突合せをきちんと行っていきたいとの回答があった。審議の結果、異議なく承認となった。

#### 5 動物実験の中止および終了報告について（2018年度実施分）

議長の指名により、高塚主査から資料に基づき、今回の外部評価の資料チェックにおいて、2018年度に申請された動物実験計画書のうち、2点が中止または終了報告書が未提出であったため、年度過ぎての提出となるが、本委員会で審議するに至ったことについて報告があった。審議の結果、異議なく承認となった。

#### 6 実験動物慰霊式について

議長の指名により、高塚主査から、対面授業が再開されてきたため、実習に携わる学生を慰霊式に参列させることで命の尊さを学ばせる教育的機会としたい。それには当初計画していた9月13日（火）は後期授業開始前であるので、11月1日（火）の第4回委員会開催日にしたい旨提案があり、審議の結果、異議なく承認となった。これを受けて高塚主査から、今後実施にあたっては大城委員長、勝又委員、蕪木委員と相談しながら進めていく旨説明があった。

#### 7 その他

なし

全ての議案の審議が終了したので、議長は14時30分閉会を宣した。

以上